

事業所名 **有限会社 三崎工業**代表取締役 **知念 秀明**業種 **建設業(管工事)** 従業員数 **9名(令和8年4月末時点)**

同社は、昭和57年の設立以来、集合住宅の給排水設備やメンテナンスを担う専門工事業者として歩んできました。従業員数9名という少数精鋭の組織でありながら、2019年から8年連続で健康経営優良法人に認定、さらには上位法人である「ブライツ500」にも6年連続で選出されています。

1. 経営の根幹を支える独自のスローガン ～「働くこと、学ぶこと、健康なことが最高の財産」～

同社のすべての活動の土台には、強い想いが込められたスローガンがあります。代表の知念氏は、「建設業が無事故・無災害を継続し発展するためには、品質や安全だけでなく、明るい職場環境づくりが不可欠」と説きます。社員が健康不安を抱えたままでは、持っている力を100%発揮することはできません。逆に、健康を増進させればそれ以上の力を引き出せると信じ、日々の健康への感謝と職場環境の向上を目的として掲げています。このスローガンが社内に浸透しているからこそ、新しい健康施策も社員に受け入れられやすい土壌ができているのが同社の強みです。

2. データの「可視化」と「声」から始まるオーダーメイド施策

同社の取り組みは、単なる掛け声に留まらず徹底した現状把握(可視化)が特徴です。全社員が3つのC <Chance・Challenge・Creative>を常に追求し続けられるよう、様々な制度を導入しています。

【事業所カルテの積極的活用】 「うちなー健康経営宣言」に基づき、協会けんぽから提供されるデータ(業種別事業所カルテ)を活用。県内の同業他社と比較して、自社の社員の運動・食事・睡眠・喫煙・飲酒などの傾向がどの位置にあるかを客観的に把握しています。

【健康意識アンケート】 全社員を対象とした独自のアンケートを実施。「今、何に興味があるのか」「どんな課題を感じているのか」という社員一人ひとりのリアルな声を吸い上げ、ライフステージや業務内容に合わせた施策に反映させています。

3. 専門家との連携による「勤務時間内において健康に関するセミナーの開催」

分析した課題を解決するために、同社では保健師、理学療法士、管理栄養士といった外部の専門家と積極的に連携しています。これらのセミナーを「勤務時間内」かつ「全社員参加型」で実施しています。2ヶ月前から入念に予定を組み、業務の一部として組み込むことで、社員の意識向上を図っています。セミナー後のアンケートでは「自身の健康を見直すきっかけになった」「社員間で健康の話題が増えた」といった声が上がっており、コミュニケーションの活性化という副次的な効果も生まれています。

4. 「もう一つの3K」を大切に

建設業では、3K(きつい・汚い・危険)から新3K(給与・休暇・希望)へ向けた取り組みが加速化しています。昨今は新3Kに「かっこいい(きれい)」を加えた「新4K」も普及しています。生産性向上と労働環境改善を目指し、新たな働き方の導入を進めるうえで、同社ではもう一つの3K(健康・家族・会社)を大切にしています。家族あつての社員、社員あつての会社であり、その礎は健康に他なりません。社員の健康が経営の健全化につながると確信しています。

現在、健康経営の質の向上や沖縄県民の健康増進を目指す「おきなわ健康経営プラス1プロジェクト」へ参画し、健康に関する最新情報や知識をいち早く捉え、ホームページを通して積極的に発信することにより、沖縄県全体が「健康で明るく元気になる」よう大きな志を持って取り組んでいます。



メイトクマン 浦添本店

浦添市城間 2008番地 ☎878-2777

<https://makeman.co.jp>

営業時間: 午前9:30～午後8:00まで

(社会情勢により変更となる場合があります)



各SNSで情報発信中♪フォローしてね!

